

2026 年度 東北大学 電気通信研究所 共同プロジェクト研究(区分 A・B) 公募要項

東北大学 電気通信研究所(以下「本研究所」という。)は、情報通信共同研究拠点として、研究者コミュニティの皆さんとともに情報通信に関する先端研究を実施し、未来に向けての情報通信研究基盤を支える様々な共同プロジェクト研究を遂行しています。これは、国内外研究機関の研究者の個人提案ベースの当所での共同研究や研究会等の開催を対象としたもの(区分 A と B)ですが、別途、複数の研究分野に跨って組織間の連携を図るプログラムもあります。いずれも、本研究所の教員が担当教員として対応します。本研究所の性格上、単なる設備の共同利用ではなく、本研究所教員との共同研究を前提としているところに特徴があります。

2026 年度共同プロジェクト研究(区分 A と B)を本要項により公募いたします。

1. 公募事項

(1) 本年度は、以下のテーマに関する共同プロジェクト研究を募集いたします。

- ① 超計算力の獲得に資する計算システムに関する研究
- ② 空気のような情報インフラの構築に関する研究
- ③ 人間理解に基づく超知的システムの創出に関する研究

本研究所では、迅速な社会実装をより強力に推し進めるために 2023 年 4 月 1 日に組織変更を行いました。それにより、募集するテーマについても 2024 年度に変更となっておりますので、電気通信研究所ホームページより組織変更の概要等をご参照願います。

<https://www.riecl.tohoku.ac.jp/ja/about-riecl/page-39970/>

(2) 共同プロジェクト研究には、公募されたテーマについて、以下のプロジェクト研究を募集します。

- ① A プロジェクト研究(区分 A)：本研究所の施設・設備などを使用して行う研究
- ② B プロジェクト研究会(区分 B)：研究集会等を主とする研究

(3) 共同プロジェクト研究の多様化を図るため、以下の 4 つの型を設定します。該当する型を選択してください(複数選択可)。

- ・国際共同研究推進型：海外の研究機関に所属する研究者を研究代表者または研究分担者に含む研究課題
- ・若手研究者対象型：2026 年 4 月 1 日現在で研究代表者及び通研対応教員(当該研究課題における本研究所対応教員)がいずれも 45 歳以下の研究課題
- ・産学共同研究推進型：民間企業に所属する研究者を研究代表者または研究分担者に含む研究課題
(区分 B 限定)
- ・一般共同研究推進型：上記以外の型

(4) 研究期間は、研究開始年度を含めて最長で 3 年度までとします。

※研究期間について、詳細は、「5.申請書類」をご確認ください。

2. 申請資格者

大学、高等専門学校及び公的研究機関に所属する教員・研究者、並びに民間企業・団体等に所属する研究者とします。なお、研究組織に大学院生（高等専門学校にあたっては専攻科学生）を含めることができます。

3. 申請期間

2026年1月14日（水）～2月27日（金）（期限厳守）

4. 申請方法

（1）研究代表者は、研究題目及び研究計画等について、通研対応教員と予め協議のうえ申請してください。通研対応教員の紹介は、末尾の問合せ先でも承ります。

本研究所の概要は、下記 URL よりホームページをご参照ください。

[<https://www.riecl.tohoku.ac.jp/ja/>]

（2）【共同プロジェクト研究申請システム】（Web システム）により申請してください。

【共同プロジェクト研究申請システムについて】

[<https://www.riecl.tohoku.ac.jp/ja/kyopro/koubo/user-registration/>]

【共同プロジェクト研究申請システム ログイン】

[<https://crpp.riecl.tohoku.ac.jp/crpp/login.xhtml>]

（3）初めて Web システムを利用する方は、事前にユーザ登録を行い、ログイン ID 及びパスワードを取得する必要があります。ユーザ登録には数日要する場合がありますので、申請期限の 10 日前までにお済ませください。

【ユーザ登録フォーム】

[<https://docs.google.com/forms/d/>

<e/1FAIpQLSfjGbSoijUSk8mxPfVMOYg9VubrBnCkqmuDcwXBdPIDLnmYg/viewform>]

5. 申請書類（研究計画書）

（1）申請書類

表 1：申請書類一覧

		申請書類		
		Web システム入力項目 (共通)	添付ファイル項目 (PDF 版を Web システムにアップロード)	
区分 A	共同プロジェクト研究 申請書 (web システム入力)	1) 研究計画（区分 A）	2) 研究組織（区分 A）	
		3) 研究経費（年度別）（区分 A）	4) 所属長承諾書 ※承諾書は押印不要	
区分 B		1) 研究計画（区分 B）	2) 研究組織（区分 B）	
		3) 研究経費（年度別）（区分 B）	4) 所属長承諾書 ※承諾書は押印不要	

(2) 新規申請：2026 年度が 1 年目となる新規申請課題の申請について

- ① 表 1 の申請する区分の書類を作成し、【共同プロジェクト研究申請システム】から申請願います。
- ② 研究期間：2026 年度が 1 年目の新規応募課題の場合には、最長 3 年（2029 年 3 月 31 日まで）の申請が可能です。
- ③ 研究経費（年度別）は、各年度作成ください（不要な年度分は削除し、PDF 版をアップロード願います。）。
- ④ 「所属機関長」の承諾書の提出願います（機関長押印は不要です）。

(3) 継続実施課題：2026 年度が 2 年目、3 年目の継続実施課題について、申請書の提出は不要です。ただし、実施している研究課題について研究代表者の所属先の変更や研究経費の額の変更等がありましたら、別途通知により手続きをお願いします。

(4) 表 1 の申請書類の添付ファイル項目の様式は、下記 URL からダウンロードのうえ、必ず最新の様式にて申請をお願いいたします。

【申請書類ダウンロード URL】

[<https://www.riecl.tohoku.ac.jp/ja/kyopro/koubo/>]

(5) 2025 年度の 1 件当たりの研究費平均配分額は以下のとおりです。研究計画作成時の参考としてください。

- ・区分 A：241,000 円程度（旅費 147,000 円、物件費 94,000 円）
- ・区分 B：195,000 円程度（旅費）

6. 採否

外部有識者を含む共同プロジェクト選考委員会において申請書類を審査後に採否を決定し、2026 年 4 月中旬頃に採否の結果を通知します。

なお、採択された課題の研究代表者及び研究分担者は、「東北大学電気通信研究所共同研究員」として委嘱したものとみなします。

7. その他

(1) 知的財産権の取扱い

知的財産が創出された場合は、関係者による協議のうえ取扱いを決定するものとします。

(2) 経費について

共同プロジェクト研究の実施や研究集会開催のために必要な経費を配分します。経費の使途は共同プロジェクト研究の実施に関連したものに限り、具体的には以下のとおりです。なお、採択件数により経費配分額は変動します。

- ・区分 A：研究の実施を目的とした経費（旅費またはそれに代わるオンライン関連経費等、研究遂行に必要な物件費）
- ・区分 B：研究会等への参加および開催に必要な経費（旅費またはそれに代わるオンライン関連経費等）

(3) 研究期間が複数年度となるプロジェクトについて

研究経費は事業年度ごとに配分となり、また次年度への繰り越しはできません。

複数年度となる共同プロジェクト研究について、予算や方針等の状況に応じて研究期間の短縮等が変更となる可能性があります。

(4) 宿泊施設

本研究所には宿泊施設はありませんので、各自で手配して下さい。

(5) 共同プロジェクト研究報告書の提出

研究代表者は、【共同プロジェクト研究申請システム】を利用し、別途通知する期日までに提出して下さい。また、研究期間途中の共同プロジェクト研究の中止の場合には、別途ご連絡する期日までに報告書等を提出いただきます。

(6) 謝辞の記載

共同プロジェクト研究の成果を論文として発表される場合には、「東北大学電気通信研究所における共同プロジェクト研究による」旨の文章を文末にご記載して下さいようお願い致します。

【和文】

1. 本研究は東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究により実施されたものである。
2. 本研究の一部は東北大学電気通信研究所共同プロジェクト研究による。

【英文】

1. Part of this work was carried out under the Cooperative Research Project Program of the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.
2. This work was performed in the Cooperative Research Project of the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.
3. We acknowledge the stimulated discussion in the meeting of the Cooperative Research Project of the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.
4. This conference was partially supported by the Research Institute of Electrical Communication, Tohoku University.

※ Research Institute of Electrical Communication を RIEC と略してもよいこととします。

(7) 共同プロジェクト研究発表会等の協力について

年度末に予定されている共同プロジェクト研究発表会において、各プロジェクトに関する成果発表を依頼する場合がございます。当該成果発表会は学内外関係者のみならず、広く一般への公開を想定しておりますので公開可能な範囲でのご発表をお願いいたします。

また、調査等を依頼する場合がございますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

(8) 共同プロジェクト研究に係る施設・設備

共同プロジェクト研究を実施するにあたっては、本研究所の設備等を利用することができます。

■電気通信研究所附属ナノ・スピニ実験施設

<https://www.nanospin.riecl.tohoku.ac.jp/index-j.html>

■電気通信研究所研究基盤技術センター <https://www.ftc.riecl.tohoku.ac.jp/>

■東北大学コアファシリティ統括センター <https://www.cfc.tohoku.ac.jp/>

※利用手続きは、通研対応教員を通じて行うこととなります。

8. 問合せ先

〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1番1号

東北大学電気通信研究所 研究協力係

電話：022-217-5422

FAX：022-217-5426

MAIL：riecl-crpp@grp.tohoku.ac.jp